

## 1 回顧展:大平洋一 ヴェネツィアン・ガラスの彼方へ 展示室1-3 [2・3F]

2024年 3月9日[土] ▶ 6月23日[日]

華麗なガラス芸術で名高いヴェネツィア。1973年に渡欧した大平洋一(1946-2022)は、約38年にわたり、かの地で優れたガラス職人達と共に作品を発表してきました。吹きガラスの技と歴史を研究し、東西の文化や美意識の融合を目指した大平は、やがて普遍的な美しさを兼ね備えた独自のガラス表現に到達します。没後初となる回顧展では、国内外の所蔵作品や関連資料から、ガラス表現を探究した大平の足跡を辿ります。



《春の目覚め》2002年 Collection Mr. & Mrs. Hervé Aaron, New York  
撮影: Francesco Ferruzzi Courtesy Barry Friedman

## 2 富山ガラス大賞展2024 展示室1-3 [2・3F]

2024年 7月13日[土] ▶ 10月14日[月・祝]

本展は、世界の現代ガラスアートの最新の成果を集め、その発展に貢献するために開催されるトリエンナーレ形式の国際公募展です。3度目の開催となる今回は、世界50の国と地域から応募のあった785点から1次、2次審査を通過した作品約50件を展示します。無限の可能性を秘めた現代ガラスアートの今をお楽しみください。



前回大賞作品 佐々木類《植物の記憶》2019年 撮影: 岡村喜知郎

## 3 没後120年 エミール・ガレ: 憧れのパリ 展示室1-3 [2・3F]

2024年 11月2日[土] ▶ 2025年 1月26日[日]

エミール・ガレ(1846-1904)は、フランス東部の古都ナンシーに生まれ、ガラス、陶器、家具において独自の世界観を披露し、名声を極めました。彼が自身の造形的展開の発表の場を選んだのは、世界的芸術都市パリでした。本展は、ガレとその国際的地位を不動のものとした憧れのパリとの関係性に焦点を当て、彼の創造性の変遷を顧みる試みです。精神性豊かなガレ芸術をご堪能ください。

※2025年2月サントリー美術館(東京)に巡回予定。



エミール・ガレ 《脚付杯「蛸蛤」》1903-04年 サントリー美術館

## 4 富山ガラス工房開設30周年記念展(仮称) 展示室1-3 [2・3F]

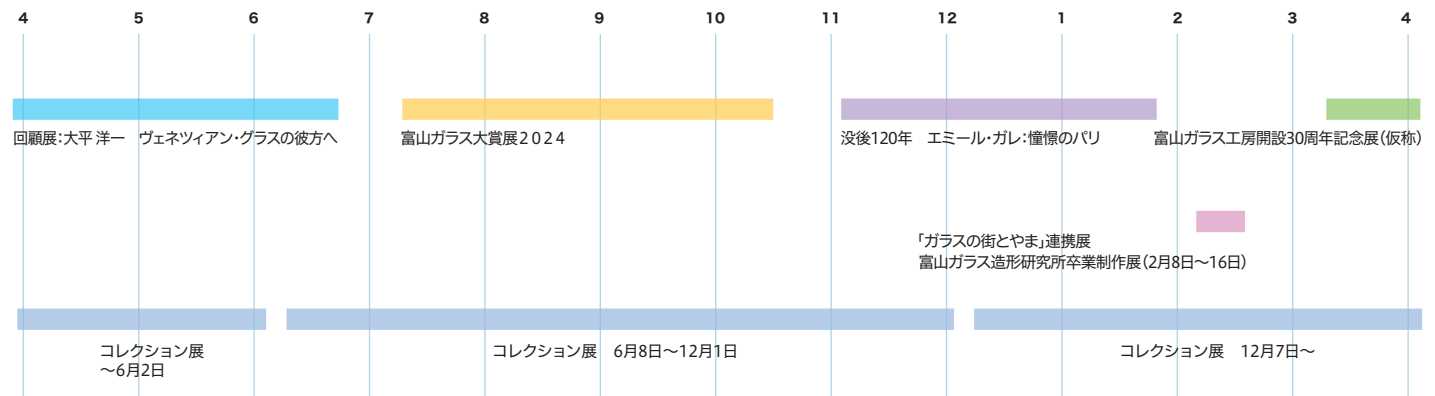
2025年 3月8日[土] ▶ 6月22日[日]

1994年、「ガラスの街とやま」の一翼を担う施設として開設された富山ガラス工房は、2024年に30周年を迎えます。工房で切磋琢磨し、現在、全国で活躍している作家は100名余。その創造力あふれる若い才能の数々が、富山ガラスの魅力を発信してきました。本展では歴代スタッフの作品と共に、工房30年の軌跡をたどり、未来へと続く針路を展望します。



和田修次郎 《富山曼荼羅彩ボトル》  
撮影: 室澤敏晴

2024



※記載内容は変更する場合があります。

## コレクション展

### 展示室4、透ける収蔵庫 [4F]

富山市ガラス美術館所蔵の現代ガラス作品を展示します。社会の変化や次々に生み出された新しい価値観に呼応するような作品群が集結します。  
(※定期的に展示替えを行います。)



小島有香子《Layers of Light -Night》2011年  
富山市ガラス美術館所蔵 撮影:末正興礼生



中村敏康《樹(緑)》2015年  
富山市ガラス美術館所蔵  
撮影:室澤敏晴

## グラス・アート・パサージュ

[2F-4F]

富山ゆかりの作家20名による作品およそ50点を、2階から4階の展示室壁面や、4階の一般図書フロアに展示しています。

[ 観覧無料 ]

(※定期的に展示替えを行います。)

## グラス・アート・ガーデン

[6F]

現代ガラスの巨匠デイル・チフリー氏によるインスタレーション(空間芸術)作品5点を展示しています。チフリー氏の代表的なシリーズの中でも、富山でしか見られないインスタレーションをご覧ください。



デイル・チフリー《トヤマ・フロート・ボート》2015年  
H60×W917.5×D657.5cm 富山市ガラス美術館所蔵  
©Chihuly Studio. All Rights Reserved.

## ご利用案内

	開館時間	休館日
常設展 企画展	午前9時30分～午後6時 (金・土は午後8時まで)	第1、第3水曜日 年末年始※1
カフェ	午前10時～午後6時	水曜日 年末年始※1
ミュージアムショップ	午前9時30分～午後6時 (金・土は午後7時30分まで)	第1水曜日 年末年始※1
ギャラリー1・2	※2	※2

※1 休館日は記載内容と異なる場合がございます。  
※2 ギャラリーの開場時間及び閉場日は展覧会により異なります。詳細は展覧会主催者へお問い合わせください。  
○展示室の入場時間は閉場時間の30分前までとなります。  
○展示替え等で休館する場合があります。

## 観覧料

	一般(団体)	大学生(団体)
常設展		
コレクション展(4F)	¥200(¥170)	¥200(¥170)
グラス・アート・ガーデン(6F)		
企画展		
1 回顧展「太平洋- ヴェネツィアン・ガラスの彼方へ」	¥1,200(¥1,000)	¥1,000(¥800)
2 富山ガラス大賞展2024	¥1,200(¥1,000)	¥1,000(¥800)
3 没後20年 エミール・ガレ:憧れのノリ	¥1,200(¥1,000)	¥1,000(¥800)
4 富山ガラス工房開設30周年記念展(仮称)	¥1,200(¥1,000)	¥1,000(¥800)

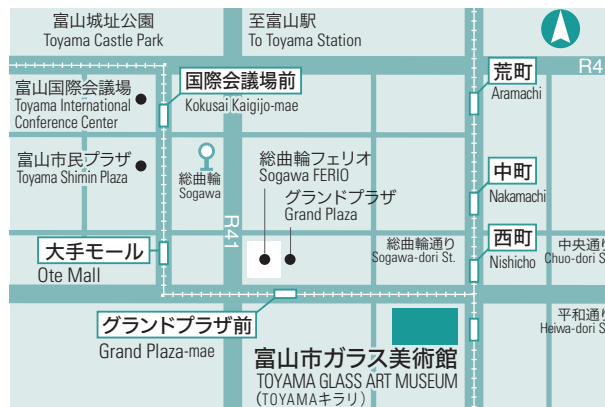
○団体は20名以上です。 ○企画展観覧券をご購入の方は常設展もご覧いただけます。  
○常設展観覧券でコレクション展とグラス・アート・ガーデンをご覧いただけます。

下記に該当する方は常設展及び富山市主催の企画展観覧料が無料となります。

●高校生以下の方 ●富山市に住民登録がある70歳以上の方 ●お出かけ定期券又はシルバーパスカをご提示の65歳以上の方 ●身体障害者手帳、療育手帳、又は精神障害者保健福祉手帳をご提示の方及びその介助者(1名) ●団体引率者

## アクセス

- 〈市内電車〉 富山駅から市内電車環状線にて約12分「グランドプラザ前」下車 徒歩約2分  
富山駅から市内電車南富山駅前行きにて約12分「西町」下車 徒歩約1分
- 〈車・観光バス〉 富山I.Cより約20分 ※専用駐車場はありません。車又は観光バスでお越しの際は周辺駐車場をご利用ください。
- 〈空路〉 富山空港より地鉄バス(富山空港線)にて約20分「総曲輪」下車 徒歩約4分
- 〈自転車〉 自転車の駐輪場は「TOYAMA キラリ」の南東側にあります。自動二輪車はご利用いただけません。



TOYAMA 富山市  
ガラス美術館  
TOYAMA  
GLASS ART MUSEUM

〒930-0062 富山県富山市西町5番1号  
Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310  
E-mail bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp  
HP toyama-glass-art-museum.jp

2024.4 - 2025.3  
年間スケジュール